

夷隅地域移住体験会 開催結果

1. 実施概要

名 称	「仕事」と「住まい」を知る移住体験会 千葉県夷隅地域～勝浦市・いすみ市・大多喜町・御宿町～
日 程	令和7年10月25日(土)
場 所	夷隅地域(勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)
募集対象	・夷隅地域以外に居住し、夷隅地域への移住に関心のある18歳以上の方 ・アンケート調査にご協力いただける方。
募集定員	20人(最小催行人数5人) 先着順
参加費	無料(※昼食代や飲み物代、集合場所までの往復交通費は個人負担)
参加者数	13組(2人/組が6組、単身が7組) 19人(男性10人、女性9人)
住所地	東京都10人、千葉県7人、埼玉県1人、神奈川県1人
事業費	596,068円(講師謝礼、傷害保険料、バス借上料、広告宣伝料)

2. 実施体制(敬称略)

	人数	団体名等
主催	8人	千葉県移住・二地域居住連絡会議夷隅地域部会 (勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町、千葉県夷隅地域振興事務所)
共催	1人	ハローワークいすみ
協力	1人	千葉県夷隅農業事務所
講師 (訪問先)	5人	農事組合法人みねやの里、有限会社滝見苑【2人】、丸泰商事株式会社(空き家物件)、オンジユクジビエラボラトリー(御宿西武グリーンタウン)

3. 移動経路



4. 行程

時間	内容	
10:30	ハローワークいすみ【いすみ市】 集合・出発	
(移動:30分)	オリエンテーリング(車中)	
11:00~12:00	農事組合法人みねやの里【いすみ市】 千葉の三大銘柄に数えられ、皇室献上米にも選ばれるなど、上質米として広く知られる「いすみ米」の有機無農薬栽培に先駆的に取り組み、学校給食用に提供している農事組合法人みねやの里。 いすみ市のサテライト移住相談員も務める矢澤代表理事さんから、法人の概要のほか、いすみ市の有機農業等に関してご説明いただきます。	
(移動:50分)		
12:50~13:30	秘湯の宿 滝見苑【大多喜町】 ・昼食(個人負担) 滝見苑の関連施設「滝見苑けんこう村 ごりやくの湯」にある「ごりやく食堂」で、個人負担により思い思いにお食事を楽しんでいただく予定でしたが、近日、来客数が増加し混雑している状況に鑑み、昼食場所を滝見苑に変更させていただき、これに伴い、提供できる食事は「お弁当」となります。 なお、周辺には栗又の滝、それに続く散策路等が整備されています。	
13:30~14:20	・セミナー 温泉や紅葉の名所である養老溪谷にある人気旅館の滝見苑は、移住支援金制度の対象企業であり、企画営業、調理師・調理補助スタッフ、レストランサービス、フロントスタッフなど、幅広い職種で多くの求人募集をしています。 館内の見学をはじめ、富澤社長さんと西元総支配人さんより、会社の概要、採用関係などについてご説明いただきます。	
(移動:50分)		
15:10~15:40	勝浦市空き家バンク登録物件【勝浦市】 観測史上「猛暑日」を記録したことがない、涼しいまちとして知られる勝浦市が運営する空き家バンクの登録物件を見学。 物件を管理している丸泰平商事(株)の宅地建物取引士の服部さんから、見学物件の概要のほか、その他の登録物件の情報、不動産取引の概況等もご説明していただきます。	
(移動:30分)		
16:10~16:35	御宿西武グリーンタウン【御宿町】 御宿駅から約1.4km、御宿海岸まで約1.3kmの高台に1,500区画が整備され、認定こども園やクリニック、消防署も立地しています。 ヤシの木が立ち並ぶ南国情緒あふれるこの分譲地に町外から引っ越し、自治会の役員も務めている元御宿町の地域おこし協力隊員の宮崎さんの案内により、車窓から見学していただきます。	
(移動:25分)		
17:00~18:00	セミナー【ハローワークいすみ(いすみ市)】 夷隅地域の雇用や農業の状況、起業・就業支援制度や移住関連支援制度等の概要などを、ハローワークいすみの秋山出張所長さん、千葉県夷隅農業事務所の北野次長さんからご説明いただきます。終了後、アンケート調査にご回答いただきます。	
18:00	終了、解散	

4-1. ハローワークいすみでのセミナーの内容

1. 夷隅地域の雇用情勢等について 茂原公共職業安定所 いすみ出張所 出張所長 秋山 直輝 氏
2. 就農支援制度等について 千葉県夷隅農業事務所 次長 北野 聡 氏
3. PR、紹介 勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町
4. 質疑応答

5. ご協力いただいた講師の皆さん

お名前	プロフィール
<p>農事組合法人みねやの里 代表理事 矢澤喜久雄さん</p> 	<p>いすみ市の学校給食に有機無農薬米を提供している農事組合法人みねやの里。その前身の峰谷営農組合は、集落の22戸が集まり、農地や農機具を共有し効率的に営農を行うことを目的に2004年に設立(※「峰谷」は集落の字名)され、さらに将来を見据え、集落外から雇用するための体制整備として2016年6月に農事組合法人みねやの里に移行。</p> <p>教員を退職後、峰谷営農組合の役員を歴任しながら、人と環境に優しい減農薬栽培による米づくりに取り組み、農事組合法人への移行時に代表理事に就任。</p> <p>いすみ市のサテライト移住相談員も務めています。</p>
<p>秘湯の宿 滝見苑 代表取締役社長 富澤真実さん</p>  <p>総括支配人 西元隆さん(写真略)</p>	<p>自然の恵みを生かし、観光業を通じて養老溪谷の発展、地域の共存共栄、世界中からお客様が来られる宿、そして、多くの人々が交流でき、のんびり平和な気分になれる観光地を目指しております。</p> <p>お客様には、都会を忘れて、マイナスイオン溢れる美しい溪谷のオアシスで心身共にリフレッシュしてほしい。</p> <p>いつの時期に來ても、お客様へ思い出に残るのんびり楽しい旅が出来るよう、施設・親切丁寧なサービス、心こもった料理を提供し、心地よい宿創りに取り組んでおります。</p>
<p>丸泰商事株式会社 服部 将之さん</p> 	<p>勝浦市では、空き家の活用による地域活性化を図るため、「空き家バンク」制度を運営しており、そこに登録された市内の物件の利用希望者との交渉・契約等を市と協定を締結した市内の宅建業者が行います。</p> <p>その協定業者の1社で、勝浦市・御宿町・いすみ市・鴨川市を中心に、別荘・マンション・土地・分譲地の不動産を取り扱っております。</p> <p>移住を検討している方の南房総での別荘ライフ・田舎暮らしや房総・外房のリゾートマンション・土地・別荘探し等の移住計画を応援します。</p>

お名前	プロフィール
<p>オンジユクジビエラボラトリー 代表 宮崎勢太郎さん</p> 	<p>子供ができたタイミングで、自然が多い所で生活したいと思い、狩猟に興味があったため、有害鳥獣対策をミッションとして募集していた御宿町の地域おこし協力隊に応募し、埼玉県から御宿町に移住。大阪市出身。</p> <p>退任後は、特定外来生物による食害対策やジビエの活用・普及を図ることを目的に、地域に生息するキョンやイノシシ、鹿などの捕獲、解体処理施設建設の計画、一般参加型の狩猟体験ツアーの開催などを行うオンジユクジビエラボラトリー代表として活動中です。</p>
<p>茂原公共職業安定所 いすみ出張所 出張所長 秋山直輝さん</p> 	<p>約 30 年前からハローワークに勤務させていただいております。勤務地は千葉から館山の内房方面のハローワークを転々としてまいりました。</p> <p>業務は職業紹介関係、求人関係、雇用保険関係、と幅広く携わり、外房方面のハローワークいすみは昨年度にはじめて配属になりました。</p> <p>ハローワークでは、就職についてさまざまな相談にお答えしたり、希望と能力にあった仕事を紹介しています。</p> <p>仕事探しの際は、是非利用してください。</p> <p style="text-align: center;">ハローワークもばら & いすみ 友だち募集中！ → ID でも → @529zioka</p> 
<p>千葉県夷隅農業事務所 次長 北野聡(あきら)さん</p> 	<p>千葉県職員として就職し、若い頃は農業の普及指導員として、主に果樹（梨）の栽培指導を農家に行っていました。</p> <p>当時の勤務先の関係で、東葛飾地域、印旛地域、千葉地域と県内を転々として住んでいましたが、約 15 年前に、いすみ市に移住。</p> <p>移住後は、近所の住民からキウイフルーツ園 5 a の管理をお願いされたことがきっかけで就農もして、現在は田んぼ 15 a、果樹園 30 a、畑 10 a 程を地域の仲間と楽しく管理しています。</p> <p>農業事務所で行っている新規就農者への支援内容に加えて、移住経験者として聞きたいことも含めて、当日はお気軽に御質問ください。</p>

6. 実施状況（敬称略）

2月25日(土)

10:30 ハローワークいすみに集合・出発(いすみ市)



- ・ハローワークいすみ(以下、「ハローワーク」という。)に午前10時30分に集合・出発の予定であるため、同所の駐車場を秋山出張所長が午前9時30分に開門し、自動車での来場者に備えるとともに、トイレの使用、待合として施設も開放していただきました。
- ・夷隅地域振興事務所(以下、「県」という。)職員4名は、セミナーに参加する市町職員も含めた駐車場と大型バスの待機場所として、予め確保した近隣の千葉県夷隅土木事務所駐車場に駐車し、ハローワークの開放時間に合わせ、午前9時30分に集合。バスは10時10分頃に夷隅土木事務所に到着、出発時間まで同所にて待機。
- ・最後のセミナーに出席する千葉県夷隅農業事務所の北野次長については、自身がいすみ市への移住者であり、沿線ガイドを引き受けていただいたため、ここからバスに同乗。
- ・到着した参加者に対し、本人確認を行いながら資料等を収納したトートバックと名札を手渡すとともに、滝見苑での昼食の注文取りまとめ・集金を行いました。
- ・集合時間の5分前までに参加者20名のうち19名が到着。未到着者1名に架電したところ、キャンセルの申し出があったため参加者は19名となりました。大型バスを路上横づけで乗車し、5分遅れの10時35分に出発。(※当該路線は、大型バスの運行制限区間があるため、事前によしの観光柵が道路使用許可を取得)

10:35～11:05 オリエンテーション(バス車内)



- ・バスは、大原市街地から国道465号～広域農道等を、みねやの里に向け走行。
- ・その間の車内では県担当者より配付資料の確認、行程及び注意事項の説明を行い、その後全員が自己紹介を行いました。
- ・計画では、自己紹介の後には、沿線ガイドを職員の持ち回りで行うこととしていたが、自己紹介の途中でみねやの里に到着しました。

11:05~12:05 農事組合法人みねやの里(いすみ市)



- ・予定より5分遅れの11時5分に、みねやの里の事務室が併設されている峰谷集会所に到着。峰谷集会所の脇には、農業機械の倉庫や精米所が立地しています。
- ・同法人の代表理事である矢澤氏がパワーポイントを使用して、法人の成り立ちや取り組みをはじめ、いすみ市の有機農業等について説明していただきました。
- ・同法人の前身である峰谷営農組合は、1世帯ごとに農機具を所有しながら、狭い農地で農業を続けることに限界を感じていた同地集落の農家によって、農地や農機具を共有し、効率的に営農することを目的として設立されました。そして、集落の住民だけでは、農地と農業を支え続けることが難しくなると考え、2016年6月1日に農事組合法人みねやの里を設立し、集落以外の人を雇用する体制を整えました。
千葉の三大銘柄に数えられ、皇室献上米にも選ばれるなど、上質米として広く知られる「いすみ米」の有機栽培に先駆的に取り組み、取組当初は4俵/10aであった収量を、8俵/10aに改善したことにより、現在の有機米の生産量は年間約60トンとなり、学校給食用としていすみ市に提供されています。
- ・また、関係人口の増加や農業への理解を深めるため、いすみ米オーナー制度や小学生の農業体験なども行っており、コロナ前の農業体験会は100人程が参加していたとのことでした。
- ・参加者からは、関係人口を増やすため、オーナー制度以外のイベントの開催や、いすみ米の生産量増加の背景などについて質問がありました。
- ・時間的な余裕があれば、農業機械等の見学も予定していましたが、雨天であったことも踏まえ、これらは行わず、ほぼ予定どおりの12時5分に終了。
- ・次の訪問先である大多喜町の滝見苑に向け出発。中断した自己紹介を再開し、終了後は沿線のガイドを適宜行いました。(その他の移動区間も人を代えて同様に実施)

12:50~13:30 昼食(滝見苑(大多喜町))



- 12時50分頃に昼食場所兼訪問場所である滝見苑に到着。当初は、滝見苑の関連施設であるけんこう村ごりやくの湯のごりやく食堂で、個人負担により思い思いでの昼食を予定していましたが、混雑による影響等を考慮し、会場を滝見苑に変更するとともに限定メニューを低価格で提供していただき、参加者のほとんどが注文しました。
- セミナーは予定どおりの13時30分から隣の部屋で行う旨をアナウンス。近くに栗又の滝があり、そこに続く遊歩道も整備されているため、時間に余裕があれば散策などを楽しんでいただくとおりましたが、あいにくの雨天であったため、参加者は館内でくつろいでいました。

13:30~14:20 滝見苑(大多喜町)



- ・予定どおりの13時30分から、昼食会場の隣の部屋にて、代表取締役の富澤氏と総括支配人の西元氏の2名により、説明いただきました。
- ・滝見苑は、温泉や紅葉の名所である養老溪谷にある人気旅館で、移住支援金制度の対象企業であり、企画営業、調理師・調理補助スタッフ、レストランサービス、フロントスタッフなど、幅広い職種で多くの求人募集を行っています。
- ・富澤氏からは、会社の理念や取組、概要などの説明のほか、年間約2万人の宿泊者があり、ごりやくの湯には年間約5万人が来場しているなどの状況をはじめ、グループ施設の「滝見苑別館もちの木」のほか、松戸市では、焼き肉屋やレンタルフットサルコートなどの運営を行っているなどの説明に併せ、パンフレット(秘湯の宿滝見苑、けんこう村ごりやくの湯、溪谷別庭もちの木、養老溪谷温泉。右上の写真参照)の配付がありました。
- ・西元総括支配人からは、パートの募集や緩和した年齢要件など、採用に関する諸条件のほか、現在の従業員数60名余りでの大まかな1日のタイムスケジュール、繁忙期への対応として季節変動制の勤務形態であることや、人事査定制度の導入による給与の透明化への取組みのほか、家賃補助などの福利厚生など、広範多岐に亘って詳細な説明がありました。
- ・説明終了後は、富澤氏と西元氏の先導により二手に分かれ、食堂や客室、風呂場など館内を見学。参加者からは部屋のタイプ別、季節別などの宿泊料金や、隣接する「山里のジェラテリア山猫」などについての質問がありました。
- ・館内を見学した後は、セミナー会場に戻り質疑応答を行い、参加者からは、障害者雇用の有無や採用時期などについて質問がありました。
- ・予定時間より若干早めに質疑応答が終了したため、参加者の一部は山猫でジェラートを購入し、おいしそうに食べていました。

15:15～15:35 勝浦市空き家バンク登録物件(勝浦市)



- ・ 予定時間より若干遅い 15 時 12 分頃に興津港海浜公園駐車場に到着。見学する物件を管理している丸泰商事(株)の服部氏が出迎え、先導により概ね 3 分程度、徒歩にて物件まで移動しました。
- ・ 物件は、1997 年 1 月に建築された木造・平屋建て(続き家となっている奥の 2 階建ての物件は老朽化により含まず)の 3LDK、延床面積は約 95 m²、敷地面積は約 372 m²で売買価格は 1,300 万円。室内は外から見学していただき、特に質問はありませんでした。
- ・ 帰りは、環境国際認証のブルーフラッグを連続で取得している興津海水浴場方面に遠回りしました。ブルーフラッグとは、国際環境教育基金 (FEE) が実施するビーチやマリナーを対象とした国際的な環境認証制度で、水質、環境教育と情報公開、環境マネジメント、安全性とサービスといった厳しい基準を達成した場所に対して与えられ、「きれいで、安全で、誰もが楽しめる優しいビーチ」であることを目指すものです。雨は止んでいましたが、曇天だったことが残念でした。

16:20～16:30 御宿西武グリーンタウン(御宿町)



- ・16時20分頃に、御宿西武グリーンタウンに到着。自宅がこの分譲地内にあり、町内会の役員も務めている宮寄氏が乗車。
- ・宮寄氏の指示に従い、おんじゅく認定こども園、ラビドールクリニック、夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部御宿分署などといった主要施設を中心に、同タウン内をバスで周遊。参加者も車窓から興味深そうに眺めていました。
- ・この御宿西武グリーンタウンは御宿駅から約1.4km、御宿海岸まで約1.3kmの高台に約1,500区画が整備されており、約700世帯・約1,500人が生活しているとのこと。宮寄氏からは、新規販売物件は約1,611㎡で価格は1,340万円の1区画のみ。中古物件は土地が8件で、面積は約302～444㎡で価格帯は530～1,010万円。また、建物付きは14件で価格帯は1,000万円～3,980万円などの説明のほか、自治会作成の広報誌により、自治会活動や生活支援情報についての説明がありました。
- ・参加者からは、当地区の自治会加入や近所付き合いなどについて質問がありました。
- ・16時30分頃に周遊が終わり、乗車した付近で宮寄氏が降車。

16:50～17:55 セミナー(ハローワークいすみ(いすみ市))



- ・予定より15分早い16時45分にハローワークいすみに到着したため、セミナーを16時50分から開始しました。
- ・セミナーは、茂原公共職業安定所いすみ出張所の秋山出張所長から、求人情報一覧表(農業分野)の配付を行いながら、夷隅地域の雇用情勢等について、また、千葉県夷隅農業事務所の北野次長から就農支援制度等について、それぞれ説明いただいた後、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町の担当者から、PRを含む自己紹介を行い、その後一括しての質疑応答を行いました。
- ・参加者からは、夷隅農業事務所で開催している新規就農者向けセミナーの令和8年度の開催予定や参加要件、また、御宿町に対し、海女体験の有無について質問がありました。
- ・その後、夷隅地域振興事務所企画課長の田島より御礼の挨拶を行い、17時55分にセミナー及び移住体験会が終了。参加者は、予め机上配付したアンケート調査票の回答を入口付近に設置した回収ボックスに投入し、帰路につかれました。